

# マイナンバーカードを活用した 図書館アプリの実証

2022年11月  
福岡県北九州市

## 背景・目的

- 本市では、「書かない」「待たない」「行かなくていい」デジタル市役所の実現に向けた取組の一つとして、公的個人認証機能等を備え、「様々な手続きをデジタルで行うための基盤」と位置付けられるマイナンバーカードの普及促進を図っている。
- マイナンバーカードの電子証明書を活用した図書館アプリを利用する実証を実施し、マイナンバーカードの普及及び図書館利用者のサービス向上につなげていく。

## 実証内容

- 実証場所及び期間
  - 北九州学術研究都市内の一般図書室
  - 令和4年1月～9月末
- 実証内容
  - 図書館アプリの利用者登録
  - 図書館アプリの利用者カードとしての利用
  - 図書館アプリを利用した図書予約 など

## 特徴

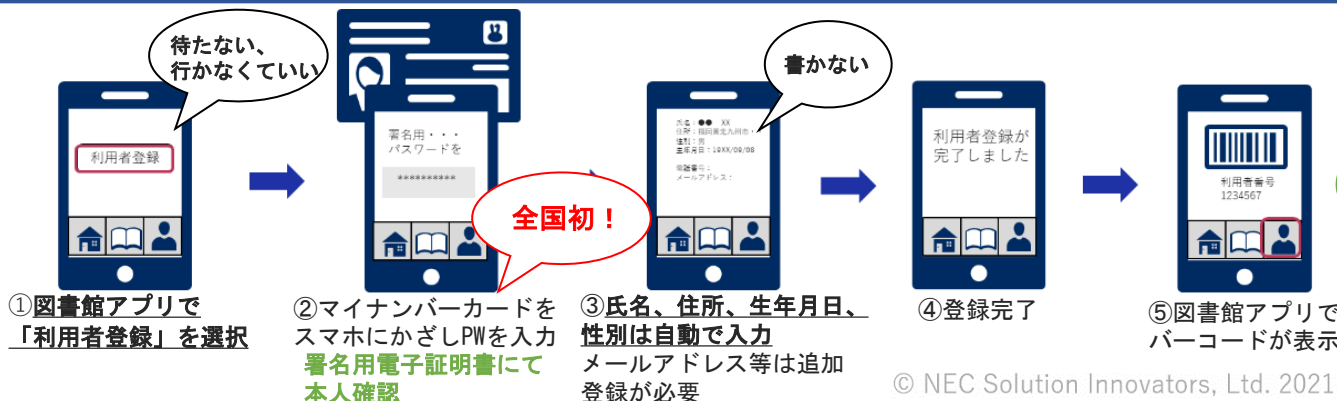
**全国初**

- ・ **スマホアプリの初回登録時に、マイナンバーカードをかざすことで、確実かつ自動的な本人確認と利用者登録**  
→ **その後の図書館の利用はスマホのみでOK**

【その他の図書館でのMNカード活用方法との違い】

- ◆ マイナンバーカードの空き容量やマイキーIDの場合  
→ 窓口で書類記入、本人確認が必要  
→ 利用時もマイナンバーカードの読取必要

## 利用までの流れ



NEC資料から抜粋

このバーコードを図書館での利用者カード代わりに利用  
※マイナンバーカードは持参不要

※画面は開発中のため変更となる可能性があります。